

講座番号

歴史・郷土史

協賛

NPO法人 横濱金澤シティガイド協会

017

歴史に親しむ金沢 その3

江戸時代を中心として

講座内容

この講座は2年間(春期、秋期×2回)を受講することで古代～近・現代までの金沢区を中心とした政治、文化、庶民の生活等を分かり易く解説し、理解していただくことを目的とする。第一回は鎌倉時代を中心に、第二回は室町時代から戦国時代の話題を提供した。令和2年はコロナウイルス騒動で一年間(春期、秋期)が中止となったが継続して実施する。今回は江戸期を中心とした話題を提供する。

期間	5月29日～6月26日	受講料	4,000円
曜日	土曜日	定員	40名
時間	10:00～12:00	会場	金沢八景キャンパス
回数	全5回	持ち物	筆記用具
教材	講師が配布するレジュメやプリント		
備考	第4回(6/19)は街歩きを行います。詳細は講座内でお知らせします。		

講座スケジュール

回数	日程	内容	担当講師
1	5月29日(土)	江戸内湾金沢における塩業の盛衰と湊の流通 金沢の塩業の記録は中世からあり、近世に承継された盛況の形跡を湊の流通と合わせて考察する。	田中 保
2	6月 5日(土)	米倉氏による金沢藩の立藩から明治維新の廃藩 金沢区六浦には米倉氏が設立した金沢藩があり、その末期には激動の幕末を迎えた。米倉氏の歴史、金沢藩の設立経緯、藩の人的・物的状況を説明すると共に明治維新期の戊辰戦争にどのように行動したかを概説する。	栗林 信夫
3	6月12日(土)	江戸城内における刃傷事件を概説 江戸城内で起きた幾つかの刃傷事件を豊島明重事件や浅野長矩事件を中心に概説する。	柳下 五介
4	6月19日(土)	街歩き 街歩きによる歴史体験(富岡の古道を巡り寺社を巡る) ルート: 京急富岡駅→富岡の古道→経塚→谷戸坂地藏尊→悟心寺→持明院→宝珠院→豊島明重陣屋跡→直木三十五碑→慶珊寺→長昌寺(直木三十五墓)→富岡八幡宮→京急富岡駅 (コース内容に変更する場合があります。)	横濱金澤 シティガイド 協会
5	6月26日(土)	ジャック・マンデ・ダゲールの発明した写真技術と横浜・金沢 1839年、ジャック・マンデ・ダゲールによって発明された写真技術は複数のルートにより日本に紹介された。これらの写真技術により横浜や金沢はどのように撮影されたか、又横浜写真という着色写真はどのようにして生まれたかについて概説する。	村尾 篤彦

講師紹介

コーディネーター

村尾 篤彦(むらお あつひこ)

NPO法人横濱金澤シティガイド協会元理事長 ガイド歴12年
「ジャック・マンデ・ダゲールの発明した写真技術と横浜・金沢」の講義を担当。

田中 保(たなか たもつ)

NPO法人横濱金澤シティガイド協会現副理事長 ガイド歴6年
「江戸内湾金沢における塩業の盛衰と湊の流通」の講義、「街歩きによる歴史体験」の企画を担当。

柳下 五介(やぎした ごかい)

NPO法人横濱金澤シティガイド協会元理事 ガイド歴10年
「江戸城内における刃傷事件を概説」の講義を担当。

栗林 信夫(くりばやし のぶお)

NPO法人横濱金澤シティガイド協会現監事 ガイド歴8年
「米倉氏による金沢藩の立藩から明治維新の廃藩」の講義を担当。